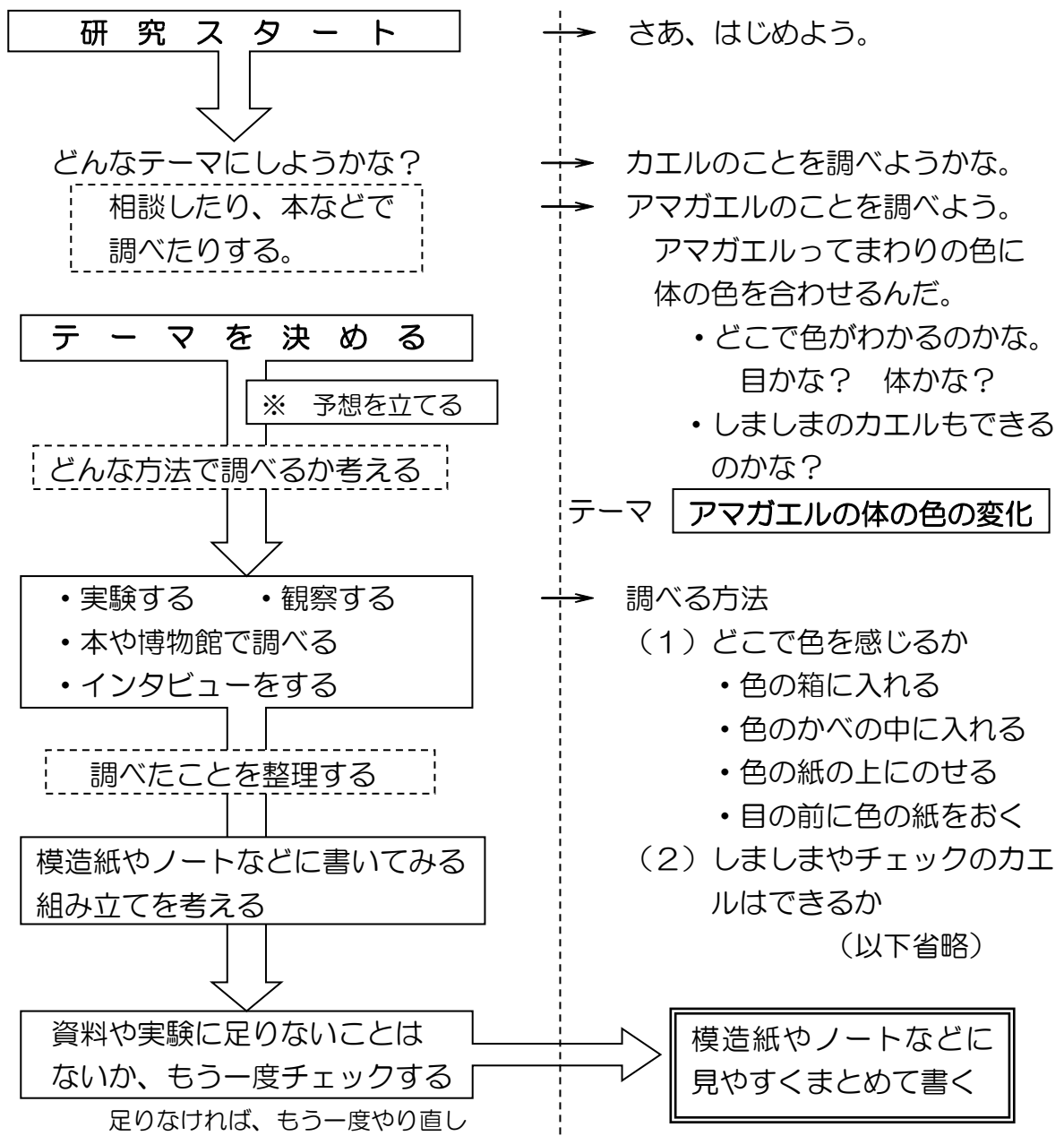


自由研究のヒント



夏休みが始まります。この休みを利用して、自分の好きなことや、気になっていることを調べたり、確かめたりしてみませんか？ 今まで知らなかった新しい発見や、おどろきに出会えるかもしれませんよ。

☆ 自由研究の進め方



アマガエルの体の色の変化

○年○組 ○○○○

1 はじめに

わたしが、夏休みに田舎に行ったとき、近くのたんぼにカエルがいました。そのカエルをみていたら……（略）

2 動機

アマガエルの体の色が葉の色と同じだということに気づき、とても不思議に感じました。わたしはそのこと……（略）

3 調べる方法

4 観察・実験の結果

5 わかったこと（考察）

6 感想

7 おわりに



模造紙に書くときは見やすくすることに気をつけましょう。

- 行の間の広さ
- 文字の大きさ
- 色の使い方
- 絵や写真を入れたか
- 全体の構成は
- 読む人がわかりやすいか

※ 左の「アマガエルの体の色の変化」は、まとめ方の一例です

テーマは「何を研究するのか」がはっきりとわかるように決めることが大切です。

たとえば「鳥」について調べるでは、研究することがはっきりしません。そこで、鳥の何を調べたいかを自分なりにはっきりさせなければなりません。関係のありそうな本を読んでみたり、博物館を見学したりするとよいヒントが得られます。

そうしたらやりたいことをメモに書き出して整理してみましょう。

そうすると、「鳥のくちばしと食べ物との関係」とか、「ツバメの子育て」など、自分が調べたいと思うテーマがはっきりとしてきます。

自由研究は、研究する本人にとっても新鮮な感動を与えてくれます。新しい発見を求めて、チャレンジしてみたいかがでしようか。

ツバメ

スズメ

種類

季節は？

いる場所

巣作り

たべもの

鳥

足は？

くちばし

子育て

体のつくり

関係ありそう？

ヒナの様子

【メモの例】

理科自由研究の様式の例

○タイトル

- ・観察・実験や疑問に思ったことがわかりやすく伝わる言葉を使う。
- ・ユーモアのあるおもしろい題材名でもよい。

○学年・クラス・名前

- ・グループで研究した場合は、全員の学年・クラス・名前を記入する。

○はじめに

- ・何について研究したのかを書く。
(例：植物の生長で～を変えると違いが出るかを調べた。)

○動機（題材について疑問に思った理由）

- ・なぜ、その題材について研究したのかをくわしく書く。
(例：理科の実験で学んだ～についてもっとくわしく調べたかった。
植物の育ち方で、～が違くと成長に影響が出るのか疑問に思った。)

○調べる方法

- ・何を、どのような手順で、どのような観察・実験をするか、分かりやすく書く。
- ・観察・実験に使う（使った）道具について。

○予想

- ・これまでの生活経験や理科の授業で学んだ内容から、今回の観察・実験でどんな結果が出るかを、自分が考えた理由をつけて予想を書く。

○観察・実験の結果

- ・観察・実験の結果を、表、図、写真などをつけて、わかりやすく表現する。

○観察・実験からわかったこと（考察）

- ・今回の観察・実験からわかったことを、結果をふまえてまとめる。
(例：～という結果から、～ということがわかった。)

○感想

- ・実験をしてみてどうだったか。
(例：よかったこと・大変だったこと・今後どんなことに生かしたいか・今後は何を調べていきたいか など)

*展示できないもの

- ・こわれたり、くさったりするおそれのあるもの
- ・発火したり、燃えたりするもの。危険な薬や毒のあるもの
- ・生き物（例：カビ、カエル、など）
- ・運んだり保管したりするときに、取りあつかいが困難なもの

	タイトル
	年 組 名前
1.	はじめに
2.	動機
3.	実験方法
4.	予想
5.	結果
6.	わかったこと
7.	感想